

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	デッサン基礎2	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	90時間
単位数	3単位			授業形態	実習
教科書/教材	教員・卒業生の参考作品、各種モチーフ等。				
担当教員情報					
担当教員	伊藤 泰雅・青木 聖吾		実務経験の有無・職種	有・画家	
学習目的					
素描(デッサン)に於ける「ものの見方、表現方法」の基礎的な知識・技術を習得し、的確に描画できる実力を備える。					
到達目標					
<p>描画材料の使用法に始まり、素描の基礎の基礎から学ぶ中で、癖なく、正しい素描の表現を出来るようになる。</p> <p>次年度の応用へ向けて基礎的な描写力を備え、知識・技術を学ぶだけでなく完成まで描き切れる集中力の持続力も備えられるようになる。</p>					
教育方法等					
授業概要	<p>人物・静物・風景のモチーフを中心に初歩的でシンプルな課題から制作し、徐々にモチーフの難易度を上げて行く。</p> <p>1回(3時間)で終わるモチーフも有れば2回続けて(6時間)制作するモチーフも有る。</p> <p>導入では全体に向けて解説をし、制作中は個人指導を主体とする。</p> <p>作品ごとに最後は講評会を全体で行うか、成績採点後の返却時に個別に指導をする。</p>				
注意点	<p>実習授業ゆえに、集中力の無い学生や苦手意識の高い学生が手を止めたり居眠りをする場合があるので、逐一巡回、個人指導を行う。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>				
評価方法	種別	割合	備考		
	課題	80%	課題の完成度、レベル、理解度を総合的に評価する		
	授業態度	20%	作品制作への積極性を評価する		
授業計画 (1回～15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	手とボール	ボールを持った手を描けるようになる			
2回	靴	靴を描けるようになる			
3回	マネキン	マネキンを描けるようになる			
4回	工具	工具の複雑な形態や質感を描けるようになる			
5回	工具	工具の複雑な形態や質感を描けるようになる			
6回	タイヤ	タイヤの楕円、形態を描けるようになる			
7回	乗り物	オートバイなどを描けるようになる			
8回	乗り物	オートバイなどを描けるようになる			
9回	石膏首像	石膏の首像を描けるようになる			
10回	石膏首像	石膏の首像を描けるようになる			
11回	クロッキー	短時間で人物を描けるようになる			
12回	ヌード	裸婦を描けるようになる			
13回	写真人物	写真から人物を描けるようになる			
14回	静物	複数の異なる形態、質感の静物を描けるようになる			
15回	静物	複数の異なる形態、質感の静物を描けるようになる			